

<令和8年6月5日（金） 教育長定例会見>

【質疑応答】

○ 佐賀新聞

AI 相談「アイちゃん」の相談数やスケジュール感を教えてください。

○ 甲斐教育長

5月途中の時点で、登録者数が約270名、メッセージが4,400件余り。夜間の利用が多い状況です。実証中ですので、その先のスケジュールは、まだ何とも言えません。

○ 佐賀新聞

進学説明会は、今年度から始まったのですか。

○ 甲斐教育長

令和3年から、私立も一緒に開催しています。

○ 佐賀新聞

辺野古で修学旅行中の事故がありました。教育における政治的中立が問われていると思います。教育長の受け止めを教えてください。

○ 甲斐教育長

辺野古の事故には、心を痛めています。

平和教育ということでもいいでしょうか。それは、大切にしています。学校教育は、人間としての成長と平和で民主的な社会を形成する一員になることも目的です。平和教育を行うにあたり、政治的中立性の確保の観点から、教員が自分の価値観や歴史的評価を教え込まないこと、児童生徒が偏った考え方に陥らないようにすることが重要です。児童生徒には、事実に基づく多様な資料や情報を活用し、多角的な考え方や判断力がつくよう育成していきたいと思います。学習指導要領には、目標と内容が明記されています。それに沿って教員が、教材研究したうえで指導を行っています。

○ 佐賀新聞

新潟市の高校のソフトテニス部の学生が事故にあいました。教育長の受け止めと、学校が保有しているバスの台数、運転手を外部に委託した件数、顧問の先生が運転して遠征に行った件数など、調査する予定がありますか。

○ 甲斐教育長

今回の事故は、大変痛ましいことだと受け止めています。

部活動の遠征は、安全確保の徹底を最優先したいと考え、注意喚起も行っています。遠征の際は、公共交通機関の利用が原則。それが難しい場合、条件付きで後援会等所有

の車両を含む私用車の利用を認めています。現在、遠征回数、バス・貸し切りバスの利用回数、運転者の状況を調査中です。

○ 佐賀新聞

調査結果は、いつごろでしょうか。

○ 甲斐教育長

もう少しで、結果が出る予定です。

○ サガテレビ

ふるさと納税の件数が、令和7年度に飛躍的に伸びています。要因があれば、聞かせてください。

○ 甲斐教育長

カリヨンの鐘に賛同してくださった卒業生や関係者が多かったと推測しています。

○ サガテレビ

カリヨンの鐘は当時記事にもなって、寄付がたくさん集まったということですね。

○ 甲斐教育長

サイト以外にも、生徒会がチラシを作成し配布して呼びかけたと聞いています。各学校もチラシの配布など、地道にアピールしています。

○ NHK

武雄アジア大学は、定員140人に対し入学者が37人でした。受け止めをお願いします。

○ 甲斐教育長

私から申し上げることは、あまりないかなと思います。ただ、認可が下りてから開学までの期間が短かったように思います。県内の大学を知ってもらう支援はしたいと思います。

○ NHK

2029年開学予定の県立大学でも、定員割れの可能性を危惧する声もあります。全国的にみても、少子化の影響で新規募集停止の大学もあります。教育委員会としてのお考えをお聞かせください。

○ 甲斐教育長

教育委員会としては、佐賀県立大学に期待をしています。県立大学ができることで、小中高の学びにも影響がありますし、いい方向になっていくと思っています。

人口だけをみて判断するものではないと考えますし、学びの中身が大切だと思います。

○ NHK

入学者を集めるにあたり、どのような工夫をお考えですか。

○ 甲斐教育長

それは、県立大学でお考えになると思います。私たちの取組に、県立大学でどのようなことが学べるかを知らせる機会があります。県立大学に関わっている専門家チームの先生から、高校生のプレゼンに対してコメントをいただいたり、山口先生からデータサイエンスの重要性の講義を受けたりしています。その点で、認知度は広がっていると思います。

○ NHK

平和教育の現場において、沖縄に行って、基地問題や沖縄戦について学んでいる学校が県内にありますか。

○ 学校教育課長

修学旅行先として沖縄へ行っている高校はあります。ただ、修学旅行の中に基地問題を取り入れている学校はありません。

○ NHK

具体的に、修学旅行でどのような学びをされていますか。沖縄に行くということは、沖縄戦や基地問題に関連して、平和学習を学ぶと思います。どんな学びが実際に行われているのでしょうか。

○ 学校教育課長

沖縄の自然を見たり、テーマパークやひめゆりの塔に行ったりといった内容です。

○ NHK

どちらの高校でしょう。

○ 学校教育課長

具体的な高校名は差し控えますが、2校が行っています。

○ 朝日新聞

最近、高校生がトクリュウに関与する事案があります。高校生が犯罪に巻き込まれないために、教育委員会ではすでに何か取り組んでいたりと、今後予定していたりすることがあります。

○ 甲斐教育長

生徒支援の中で、ネットリテラシーやSNSの危険性は学んでいます。犯罪に遭うケースや巻き込まれて加害者になってしまうケースなど、事例を用いながら学んでいます。

○ 朝日新聞

教員の犯罪歴の確認は、どうされていますか。

○ 甲斐教育長

教員を採用する際は、照会するシステムがあり、そこで免許の失効理由が照会できます。それを必ずチェックしています。

○ 朝日新聞

既に採用した人を含め、全員調べ直すことはされていますか。

○ 教職員課長

本年12月から「子ども性暴力防止法」が施行され、現職者についても3年以内に性犯罪歴の確認を行うこととなります。

○ 朝日新聞

教員が盗撮をして共有する事件がありました。県教育委員で取り組んでいる盗撮を防止する対策はありますか。

○ 教職員課長

昨年8月、自身のセルフチェックを含めて、校内でも自分の行動の振り返りを各学校に通知し、研修等でチェックしてもらっています。

○ 甲斐教育長

カメラが設置できないように、環境面でのチェックをしています。